

# 形式試験成績書

|               |                 |
|---------------|-----------------|
| 型 録 番 号       | 4624RW          |
| 製 品 名         | 引掛形防水コードコネクタボディ |
| 電 気 用 品 安 全 法 | _____           |
| 定 格           | 接地形 3P 60A 250V |

| 試験項目               | 内 容   | 結 果 |       |
|--------------------|---|-----|-------|
|                    |   | 試験前 | 試験後   |
| 構造試験               | 外観、構造、寸法、材料、色相の適否   | 合格  |       |
| 絶縁抵抗試験             | 500V の絶縁抵抗計で以下の部分を測定し、開閉試験前が 100MΩ 以上、開閉試験後が 5MΩ 以上のこと。<br>(1) 極性を異にする充電金属部間<br>(2) 充電金属部と非充電金属部との間   | 合格  |       |
| 耐電圧試験              | 500VA 耐電圧試験機を使用し、絶縁抵抗試験で測定した部分について、交流電圧 1500V、1 分間に耐えること。   | 合格  |       |
| 接触抵抗試験             | 試験品の接地極刃受と相手プラグの接地極刃との間の接触抵抗は 50mΩ 以下のこと。   | 合格  |       |
| 温度上昇試験             | 開閉試験前後に 60A を通電し、温度が一定になったとき、刃受部の最高温度上昇値は 40℃ 以下であること。  | 試験前 | 27.5K |
|                    |   | 試験後 | 24K   |
| 開閉試験               | 試験品に 1.25 倍の電流 75A、250V、力率約 1 を通電し、毎分 20 回の割合で連続 100 回の開閉を行なったとき、極間短絡その他使用上有害な故障がないこと。  | 合格  |       |
| 端子部強度試験<br>(トルク試験) | 適用電線を圧着端子で接続し、2.5N・m のトルクを加えたとき、端子又は端子ねじに破損等の異常が生じないこと。   | 合格  |       |
| 外郭押圧試験             | 本体を厚さ 15mm 以上の堅木の平らな板の間に挟み、押圧荷重 600N を 1 分間加えたとき、外郭の破損その他使用上有害な故障がないこと。   | 合格  |       |
| 引張荷重試験             | (a),b)の試験を行ったとき、外郭又はコードグリップの破損その他使用上有害な故障を生じないこと。<br>(a)対応するプラグを通常の使用状態に正しく組合せ、その間に 300N の引張荷重を連続して 1 分間加える。<br>(b)コードを正しく接続し、コードと試験品との間に 300N の引張荷重を連続して 1 分間加える。                  | 合格  |       |
| コード引止部<br>強度試験     | コードとコード引止部の間に徐々に引張荷重を加え、90N で 1 秒間の操作を 25 回行ったとき、コード引止部の破損がなくコード接続部のズレが 2mm 以下であること。  | 合格  |       |
| 振子自重落下試験           | 本体を 1m の高さから 3 回自然落下させたとき、外郭の破損その他使用上有害な故障がないこと。  | 合格  |       |
| 耐熱試験               | 80℃ の恒温槽内に入れ、7 時間経過ののち取り出し、室温まで冷却したとき、異常がないこと。  | 合格  |       |
| 防じん試験              | 使用状態(4622RW との組合せ)において、第一特性保護等級 6 耐じん(JIS C0920)に規定する方法によって 8 時間実施後、じんあいの侵入がないこと。   | 合格  |       |
| 防水試験               | 使用状態(4622RW との組合せ)において、第二特性保護等級 5 噴流(JIS C0920)に規定する方法によって行なった後、上記 絶縁抵抗、耐電圧試験を行い且つ、器具内への浸水状況を確認し、以下に適合すること。<br>(1)充電部に浸水がないこと。<br>(2)絶縁抵抗は 5MΩ 以上であること。<br>(3)耐電圧は 1500V、1 分間耐えること。 | 合格  |       |

(注 1)この試験は JIS C8303、JIS C8306、JIS C 0920、及び電気用品安全法に基づいて行ったものである。

(注 2)防じん、防水性能について

- (1)本製品は、適切な使用方法(組合せ、状態)・施工・環境(場所)にて使用してください。
- (2)本性能はご使用環境を含めて保証するものではありません。
- (3)経年変化や変形破損したものは、本来有する防じん・防水性能が低下します。

|          |           |                 |           |               |
|----------|-----------|-----------------|-----------|---------------|
| No.5-4-3 | 作 成 年 月 日 | '17 年 11 月 30 日 | 改 定 年 月 日 | '19 年 3 月 8 日 |
|----------|-----------|-----------------|-----------|---------------|